

# 第1回ひろしまミュージックセッション 次世代指揮者アカデミー&コンクール応募要項

## 1 開催概要

---

### (1) 目的

ひろしま国際平和文化祭(令和4年(2022年)8月1日(月)から8月28日(日)まで開催)の音楽部門のメイン事業「ひろしまミュージックセッション」内で実施する次世代指揮者アカデミー&コンクールは、次世代を担う若手音楽家を育む交流の場を広げ、優れた人材を発掘・育成し、世界への門戸を広げることを目的とします。

### (2) 事業概要

#### ア 内容

本事業の参加者には、平和記念資料館の見学や、「平和の夕べ」コンサート等の諸行事への参加を通じて広島歴史や平和への取組を学んでもらうとともに、予備審査の課題曲「ハイドンの交響曲」を題材とする下野竜也によるワークショップに参加していただきます。その後、観客を入れたホールにおいて、第一次審査、第二次審査及びファイナルコンサート(本選)を実施します。

本事業は、育成し学び合う「アカデミー」と表現を競い合う「コンクール」を併設し、単なる競争ではなく、次世代を担う若手音楽家が集う交流の場という面も併せ持っており、他のコンクールにはない特色があります。

#### イ 期間

令和4年8月5日(金)～令和4年8月17日(水)

### (3) 主催者及び運営者

次世代指揮者アカデミー&コンクールは、ひろしま国際平和文化祭実行委員会(以下「実行委員会」といいます。)が主催し、実行委員会事務局(以下「事務局」といいます。)が運営を行います。

### (4) 審査委員会

委員長 下野 竜也 指揮者(広島交響楽団音楽総監督、広島ウインドオーケストラ音楽監督)

委員 沼尻 竜典 指揮者(神奈川フィルハーモニー管弦楽団音楽監督 2022年4月より)

四方 恭子 ヴァイオリニスト(東京都交響楽団ソロ・コンサートマスター、京都市立芸術大学教授)

細川 俊夫 作曲家(東京音楽大学及びエリザベト音楽大学客員教授)

片山 杜秀 音楽評論家(三原市芸術文化センターポポロ館長)

(5) 開催日程及び会場

日程	内容	会場
令和4年1月7日	募集開始	—
令和4年4月1日	募集締切り	—
令和4年5月上旬	予備審査通過者発表（15人程度を選考）	—
令和4年8月上旬	〈次世代指揮者アカデミー〉	
8月5日	・広島交響楽団「平和の夕べ」コンサート鑑賞 ・広島平塚記念資料館等の見学	・広島文化学園HBGホール ・平塚記念公園等
8月6日	平塚記念式典やとうろう流しへの参加	平塚記念公園
8月8日、9日	予備審査の課題曲「ハイドンの交響曲」を題材とした下野竜也によるワークショップ	JMS アステールプラザ
令和4年8月中旬	〈次世代指揮者コンクール〉	
8月11日、12日	第一次審査（6人程度を選考）	JMS アステールプラザ中ホール
8月14日	第二次審査（3人を選考）	JMS アステールプラザ中ホール
8月17日	ファイナルコンサート（本選）	広島国際会議場フェニックスホール

※ 8月5日、6日の内容及び会場は変更になる場合があります。

## 2 応募方法

(1) 応募資格

ア 国籍は問いません。

イ 次世代指揮者コンクールファイナルコンサート(本選)時(令和4年8月17日)に、満40歳以下であること。

ウ 次世代指揮者アカデミーから次世代指揮者コンクールファイナルコンサート(本選)まで(令和4年8月5日～令和4年8月17日)一貫して参加可能であること。

(2) 応募期間

令和4年1月7日(金)午前10時～令和4年4月1日(金)午後6時

(3) 申込方法

ひろしまミュージックセッション公式サイトでのオンライン応募フォームに必要事項を入力し、次の①～③のデータをアップロードしてください。

① 映像資料

課題曲として次の2曲から1曲を選択し、演奏風景を録画した映像を提出すること。使用する楽譜に版は問いません。複数台ピアノ、アンサンブルなど形態は問わないが、演奏者も必ず映っていること。また、指揮をしている姿が正面から見えるものが望ましい。

- ヨーゼフ・ハイドン  
交響曲第92番ト長調 Hob I :92 より第1楽章
- ヨーゼフ・ハイドン  
交響曲第99番変ホ長調 Hob I :99 より第1楽章

② 本人写真

公式サイトやプログラム等の広報媒体等に使用するため、申込日から半年以内に撮影した本人写真データ。

③ 本人確認書類

本人の生年月日を証明する書類（例：運転免許証、健康保険証やパスポート等）

※1 虚偽の記載・データ提出があった場合は失格とします。

※2 提出されたデータは返却しません。

(4) 参加料

2万円（日本円）

参加料は、オンライン応募フォームによる申込みの際に、実行委員会が指定する口座へ4月8日（金）までに振り込むこと。申込みと参加料の確認ができた時点で予備審査を実施します。振り込まれた参加料は返金しません。

※新型コロナウイルス感染拡大への対応について

感染状況の変化により、アカデミー等の実施については変更する場合がございます。

最新状況はホームページで発表するほか、予備審査通過者には、メールにて連絡いたします。

### 3 審査

---

審査については、まず書類・映像による予備審査を次の審査員が行い、予備審査通過者15人程度を決定します。予備審査の結果は、令和4年5月上旬に、応募者へ直接電子メールで通知するとともに、公式サイトで発表します。

【審査員】

- ・ 下野 竜也 指揮者（広島交響楽団音楽総監督、広島ウインドオーケストラ音楽監督）
- ・ 竹内 弦 ヴァイオリニスト（広島交響楽団第2ヴァイオリン首席奏者）
- ・ 若狭 和良 トロンボニスト（エリザベト音楽大学教授）

【オブザーバー】

- ・ 井形 健児 （広島交響楽協会事務局長）
- ・ 荻原 忠浩 （広島ウインドオーケストラ総括プロデューサー）

予備審査通過者は、広島に赴き、広島の平和への取組を学ぶとともに、下野竜也によるワークショップを受講した後、第一次審査、第二次審査、ファイナルコンサート(本選)の順に3段階の

審査を受けます。また、各審査の順番は対象者の抽選により決定することとし、審査結果は各日程の最終日に発表します。

なお、ワークショップは広島市及び周辺市町内の音楽指導者の育成等を目的として、有料で一部公開します。第一次審査、第二次審査、ファイナルコンサート(本選)については、有料で一般公開します。また、コンクールは、公式サイト等によりインターネット上で配信を行うことがあります。

(1) 第一次審査 [8月11日, 12日]

室内オーケストラの指揮を審査し、第二次審査出場者6人程度を選考します。

ア 演奏：ひろしま国際平和文化祭オーケストラ

イ 課題曲：① バーバー 弦楽のためのアダージョ(G・Schirmer)

② モーツァルト 交響曲第38番ニ長調「プラハ」K504(Bärenreiter)

※ 演奏箇所は前日の出場者オリエンテーションで指定します。

ウ 審査：審査委員会から次の3名の審査員によって審査を行います。

<審査員>下野 竜也, 沼尻 竜典, 四方 恭子

(2) 第二次審査 [8月14日] ※審査員は第一次審査と同じ。

管楽アンサンブルの指揮を審査し、本選出場者3人を選考します。

ア 演奏：広島ウインドオーケストラ

イ 課題曲：① モーツァルト グランパルティータK361(Bärenreiter)

② ストラヴィンスキー 8重奏曲(Boosey & Hawkes)

※ 演奏箇所は第一次審査結果発表後に指定します。

ウ 審査：審査委員会から次の3名の審査員によって審査を行います。

<審査員>下野 竜也, 沼尻 竜典, 四方 恭子

(3) ファイナルコンサート(本選) [8月17日]

オーケストラの指揮を審査し、第1位から第3位までを決めます。審査の結果、該当者なしの場合もあります。

ア 演奏：広島交響楽団

イ 課題曲：① 細川俊夫 オーケストラのための開花Ⅱ (Shott)

② リヒャルト・シュトラウス 交響詩「死と変容」

※ オーケストラとリハーサル(非公開、審査員は立ち合いません)を行い、演奏会のスタイルで上記2曲を演奏します。

ウ 審査：審査委員会の審査員全員によって審査を行います。

(4) 表彰

本選終了後、同じ会場において表彰式を実施します。本選出場者は表彰式に出席するとともに、実行委員会、審査委員会、事務局や報道機関等の取材を受けることを義務とします。

#### 【賞】

区 分	内 容
第 1 位	賞金 50 万円, 表彰状, メダル
第 2 位	賞金 30 万円, 表彰状, メダル
第 3 位	賞金 10 万円, 表彰状, メダル
聴衆賞	表彰状, 記念品

※ 聴衆賞は、本選を鑑賞する聴衆の投票により決定します。

#### 【副賞】

- 第 1 位受賞者には、広島交響楽団を始めとするオーケストラ等への出演の機会を設けます。(例：音楽の花束～広響名曲コンサート～)
- 本コンクールに賛同する団体及び個人から副賞等を授与する場合があります。

## 4 その他

---

### (1) 旅費

旅費は本人負担とします。

### (2) 滞在費

実行委員会は、次世代指揮者アカデミー参加者（予備審査通過者）の宿泊所を確保しています。アカデミー初日である 8 月 5 日の宿泊費については実行委員会が負担しますが、8 月 6 日以降の宿泊費は自己負担とします（実行委員会が確保している宿泊所の宿泊費は 1 泊 7,700 円を予定しています。その他の宿泊所を希望する方は各自で予約してください）。

### (3) ビザの取得

入国ビザ（査証）が必要な場合は、参加者本人の責任で取得してください。ビザ取得に関する問合せは、居住地の日本国大使館又は領事館に行ってください。

なお、ビザ取得のために、招へい状を必要とする場合は、事務局に申し出てください。

### (4) 実施に伴う諸権利

ア 参加者が撮影やインタビュー等に応じる場合は、事前に事務局の承諾を必要とします。

また、同事務局が指定する撮影やインタビュー等には応じていただきます。

イ 実行委員会は、参加者に対し、次の①～③の権利を保有します。参加者はこれらに対し異議申立てや金銭的請求をすることはできません（記者会見や副賞等を含みます）。

① アカデミー&コンクールを録音や写真・ビデオ等で撮影すること。

② ①で収録したものを放送、放映、またはインターネット上で公開すること。

③ ①及び②を複製し販売すること。

(5) 保険・損害賠償

実行委員会、審査委員会及び事務局は、期間中に万一、次の事項が生じた場合、その責任を負わないものとします。参加者は自己の責任において保険に入ることが望ましい。

ア 参加者自身及び参加者の手荷物その他の所持物品に関する事故、火災、盗難、破損があった場合。

イ 参加者が肉体的、精神的損害を被った場合。又は参加者が他者に肉体的、精神的損害を与えた場合。

(6) 承認事項

ア 本アカデミー&コンクールの運営、書類や映像による選考に対する実行委員会の決定、審査に対する審査委員会の決定は最終的なものであり、参加者はこれらに対し、疑義の申立てをすることはできません。

イ 本要項に定めのない事項については、実行委員会が決定します。

ウ 本要項に記載する日時は、すべて日本標準時とします。

エ 応募者は、ひろしまミュージックセッション公式サイトからの申込みにより、本要項を承諾したこととします。応募者は本要項をよくご確認の上、お申し込みください。

(7) お問い合わせ先

ひろしま国際平和文化祭実行委員会事務局

住所：広島市中区加古町4番17号

Mail：info@music.hiroshimafest.org

URL：https://music.hiroshimafest.org/